

令和8年度
校長だより

あかつき

5月号



～ あかつき山の麓から感謝を込めて ～

丹波市立新井小学校 校長 荻野由香里

新井小の「宝物」～異学年が織りなす成長の姿～

若葉が輝く季節となりました。地域の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、平素より本校の教育活動へのご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

新井っ子たちは、この好季節を全力で楽しんでいます。外遊びが好きな子どもたちが多く、休み時間になると「網を貸してください。」と職員室に声をかけ、あかつき山へ虫探しに行ったり、サッカーやドッジボールをしたりと、思う存分身体を動かしています。元気に活動している様子を喜んで見えています。

また、5月も中旬になり、1年生もすっかり小学校に慣れてきました。初めて経験することに楽しみながら取り組んでいます。1年生が小学校生活を楽しく過ごしている背景の一つに「異学年の関わり」があると思います。本校には「きょうだい班」という異学年の縦割り班があり、掃除や遊びなどの活動を活発に行っています。この「きょうだい班活動」では、高学年が非常に上手に低学年に関わります。優しく声をかけ、丁寧に手を貸しながら活動を進める姿は、実に頼もしいものです。きっと、今の高学年も低学年の時に同じように関わってもらったことを覚えているのでしょう。誰かを支える経験は、高学年にとっても自己肯定感や責任感を高める大きな糧となります。また低学年も、温かく支えられることで「自分でできること」を一つずつ増やしていきます。この「支え、支えられる」ことで共に育つ姿こそが、新井小学校の誇るべき伝統であり宝物です。

子どもたちが健やかに育つために、人とのつながりや周りの環境は欠かせません。私たちは、子どもたちが織りなす心の交流を大切にし、時にはそっと見守り、時には情熱をもって導きながら、子どもたちの歩みを全力で支えていきます。



地域と共にある学校をめざして

～第1回学校運営協議会開催～

4月25日には、授業参観・PTA 総会・学年懇談会と長時間お世話になりました。また、午後からは引き渡し訓練もお世話になり、ありがとうございました。

同日、第1回学校運営協議会を開きました。委員の皆様には、お忙しい中お世話になり、ありがとうございました。学校運営協議会では、学校と保護者、地域の方々が力を合わせて学校運営に取り組み、地域と一体となって特色ある学校づくりをめざしています。

新井小学校では、下図のように3つのグループを編成して活動を進めています。

地域連携チーム

地域活動
こども食堂
地域ぐるみラジオ体操
夏休みチャレンジ学習

学習支援チーム

新井っ子ライブラリー
学習サポート
支援ボランティア

研修チーム

心肺蘇生法講習会
保護者研修
熟議

地域の方と触れ合ったり、地域の歴史から学んだりする学習について、コーディネートもしていただいています。

学校支援ボランティアも常時募集中です！短い時間でも、活動の一部だけでもよいので、ご都合のつく時間で子どもたちと活動していただけると嬉しいです。ご登録をよろしくお願いいたします。



受け継がれる「ワクワク」のバトン

～「新井っ子ライブラリー」へお越しく下さい～

昨年度からスタートした「新井っ子ライブラリー ワクワク図書館プロジェクト」。

昨年度は、6年生（現在の中学校1年生）が中心となり、新井っ子が行きたくなるワクワクする図書室を創造してくれました。今年度は、その思いを引き継ぎ、ブック委員会を中心にプロジェクトを継続しています。6月17日（金）のオープンスクールでは、保護者や地域の皆さんにも「新井っ子ライブラリー」を見ていただきたいと思います。

子どもたちの思いが詰まった「新井っ子ライブラリー」を、ぜひご覧ください。

